

広報せとうち 5

令和3年
月号

絆で創る、魅力あふれる豊かな町づくり | みんなで早寝、早起き、ラジオ体操、朝ごはん！



□ — Pick up ニュース —

◦ 春の交通安全運動出発式がありました！



□ もくじ—information—

- 教育コラム「めばえ」 02
- せとうちのSDGs 03
- 5月のお知らせ 04
- まちのできごと 20
- 古高だより 24
- 5月休日当番医のお知らせ 25
- せと家のアイドル 26

まちの人口と世帯 | 住民基本台帳 令和3年3月末

人口 合計	人口 男	人口 女	世帯数 合計
8,682 人 (前月比: -133)	4,283 人 (前月比: -59)	4,399 人 (前月比: -74)	5,193 世帯 (前月比: -46)

令和3年5月
258号

今月の担当者
地域女性団体連絡協議会

めばえ



『スキンシップ』を大切に♡

『スキンシップ』をするにはどうすればいい？

- ・子どもが求めてきたら拒まない
親子のスキンシップが多いほど、子どもは家庭を「安全基地」のように感じるができます。スキンシップを拒まれると子どもは不安を感じてしまうので、拒まず受け入れてあげます。
- ・手をつなぐ
手は癒しの源です。「手当て」という言葉は、昔の人が病気やケガの患部に手を当てて治していたことに由来するともいわれます。手をつないで歩く、あるいは握手でも、手のぬくもりは人を安心させます。
- ・頭をなでる
「よかったね」「よくがんばったね」などと声をかけるときに頭をなでると、子どもは愛情を感じて、喜びます。思春期に近づくにつれ、親子のスキンシップは減っていきますが、そんな時期でも頭をなでることは触れ合いのよい機会になります。
- ・肩や背中をポンとたたく
赤ちゃんは背中をポンポンとたたかれると、母親の胎内にいたときの心音を思い出し、落ち着くのだそうです。
- ・ハイタッチする
ハイタッチは、「イエーイ」「やったね！」と言いながらお互いが向き合って目を合わせ、言葉以上に喜びや感動を共有できます。
- ・こちょこちょする
笑うことで情報を伝達する神経回路「シナプス」を増やし、脳の働きをよくします。
- ・ハグする
親子ともよく眠れるなど、心身ともに健やかになるそうです。



～「子育てベスト100」から抜粋 著者 加藤 紀子～

⊗ 上記のような行動は、良く目にする光景ですが、夕方以降に行うとさらに効果が高まるそうです。今、子育て中の方、もうすぐ子育てが終わりの方、孫育ての方、まだまだ遅くはないと思います。実践しましょう。

6月のご案内

附属幼稚園です。

【担当】
教育委員会 社会教育課 生涯学習係
岩永 由希子 ☎0997-72-2905

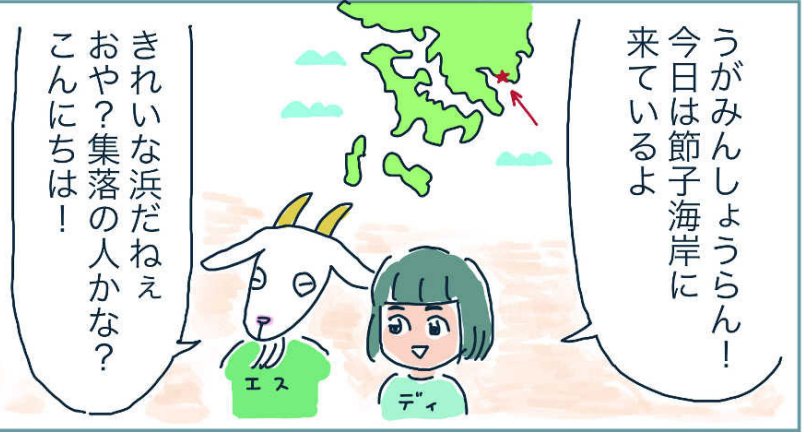


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



せとうちのSDGs エスディーズ 第2回

サステイナブル ディベロップメント ゴールズ
持続可能な 開発 指標



14 海の豊かさを 守ろう

11 住み続けられる まちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

島のみんながしてきたこと
『きれいな海にしたい』
『住み続けられる町にしたい』
そんな『島を想う心』と『行動』が、SDGs ちよ

SDGs は、
ぜ〜んぜん難しくない!
ぜ〜んぜん特別な事
じゃないっちょ

町の分別表を
みて分けてよう

分別して、再利用も

ゴミは 庭に かける、ちよ